

# いのち 生命だけは平等だ

— 故 徳田虎雄 先生を偲んで —

闘  
魂

Vol. 57

去る7月10日、日本最大の医療グループ徳洲会を創られた、元衆議院議員 徳田 虎雄 先生が86歳で他界されました。

徳田先生は、2002年からALS（筋萎縮性側索硬化症）に罹患され、晩年は意思の疎通が徐々に難しくなられ、長く苦難の晩年を送られました。

徳田先生は1938年鹿児島県徳之島で生まれ、子供の頃に幼い弟が夜中に具合が悪くなり、島の医者呼びに行っただが来てくれず、翌日昼頃その医者が来た時には弟は既に死んでいて、自分の家が貧しいから医者が来てくれなかった事に義憤を感じ、医者を目指されました。

苦学して医者になり、1973年 大阪府松原市で徳田病院を開業されました。

当時、医師会が強い圧力団体で患者側が弱い立場であった日本の医療界に対して「<sup>いのち</sup>生命だけは平等だ」の理念を掲げ、

1. 年中無休・24時間オープン
2. 入院保証金・総室(大部屋)の室料差額冷暖房費等一切無料
3. 健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する
4. 生活資金の立替・貸与をする
5. 患者さまからの贈り物は一切受け取らない
6. 医療技術・診療態度の向上にたえず努力する

と言った医療を実践され、全国的に国民の支持を得て、徳洲会待望の旋風が起こりました。

各地の医師会と戦いながら全国に医療施設を創り、離島の人々の医療にも力を尽くし、住民の命と健康を守ってこられました。

医療施設を創ってゆく上で、それに反対する地元医師会や行政の圧力と戦う為に、自らが政治の世界に挑戦されました。

出身地奄美での保徳戦争と言われた壮絶な選挙を戦った為、世間の評価が分かれるところも有りますが、山中 伸弥 先生も徳田先生の「<sup>いのち</sup>生命だけは平等だ」を読んで、医師になる決意をされましたし、多くの医療関係者に多大な影響を与えられた人でもありました。

徳田先生とは、私が開業して9年目の1990年頃からの付き合いで、徳真会の10周年式典や「一燈塾」の講演に何度も新潟まで来て頂きました。

東京赤坂に有った徳洲会東京本部には時々行って、二人で色々な話をした事は、私の人生にとって、大きな財産となっています。

先生と会うのは、お互いに一日の仕事が終わった後の、夜の9時過ぎがほとんどでした。

医療では日本医師会と、そして、政治では時の田中軍団と真っ向から戦ってこられた、腹の据わった日本でも稀有な人物と2人だけで交わした会話は、徳田語録として私の中で今も生きています。

ある夜、会いに行った時、いつもはエネルギッシュな先生が疲れた顔で座っておられ「先生疲れませんか?」と私が言うと、「うん、疲れるな。だけど人生は戦いだからな、戦いが生きがいだからな」と言われました。

当時、先生が50代前半、私が30代後半でしたが、私は「今の日本で、50歳を過ぎてこういう言葉が吐ける人が何人いるだろうか?自分も50歳を過ぎて、こうした言葉が似合う様な人物にならなければ」と思ったものです。

その後、徳田先生は医科で、私は歯科で日本最大の組織を創ってゆく事になりますが、組織を創ってゆく時代に出会って啓発を受けたことは、私にとって大きな財産であります。

徳田先生の語録は色々ありますが、

努力、努力、また努力  
無理な努力、無駄な努力  
無茶苦茶な努力  
そこまでやらないと解らない事がある

という言葉も私が大きな影響を受けた言葉です。

今から35年以上前の時代ではありますが、気骨有る日本人を見る事が少なくなっている昨今、高い志を持ち、逆境に負けずに戦い続けて、偉業を成し遂げた人物が残したものは、死して後も無言の説得力を持って生き続けてゆくものだと思っています。

徳田先生の御冥福を心よりお祈り致します。

合掌

徳真会グループ  
代表 松村 博史

## < 徳洲会グループ >

病院数：76施設  
診療所・クリニック：35施設  
介護老人保健施設：42施設  
訪問看護ステーション：56施設  
介護・福祉・施設事業所 他：190施設

徳洲会は76病院を含む400施設余りの医療・介護・福祉施設を全国に展開する国内最大の民間医療グループ。グループ総職員数は約4万2,000人。徳洲会グループの全病院が受け入れている救急搬送件数は全国の約3%に上ります。「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」の実現を目指しています。

## < 徳真会グループ >

歯科診療所：33施設（提携国内外3施設含む）  
歯科訪問診療：13施設  
歯科技工所：21施設  
保育施設：5施設  
本部・事業所 他：14施設

徳真会は世界に86の拠点をもち、10ヶ国籍、1,400名余りのスタッフが働く組織です。国内では、全国の歯科の患者さま総数の約0.3%に相当する、年間約70万人の患者さまの治療と世界の技工物製造に携わる日本最大で世界有数の歯科医療グループになっております。